

秋田労働局からの要請

長時間労働削減を始めとする働き方改革の見直しに向けた取組等に協力要請



11月14日、秋田労働局（川口局長）が秋田商工会館を訪れ、県内経済4団体に対し「長時間労働削減を始めとする働き方改革の見直しに向けた取組等に関する要請」を行いました。これは厚生労働省が毎年11月に実施する「過重労働キャンペーン」の一環で、当協会からは湊屋会長が出席しました。

はじめに各経済団体代表に川口局長が要請書を手渡し、「働き方改革に関する周知啓発を協力いただいているが、違法な時間外労働があった事業場数はほぼ横ばいで推移している状況である。改めて過重労働解消キャンペーンの趣旨徹底をお願いしたい。」との要請がありました。湊屋秋経協会長は、「要請に沿い、労使関係の健全な発展を推進するよう、引き続き会員企業に対し、労働関連法規の周知・徹底を含めサポートを強化していく。」と応じました。